

令和6年度  
若手後継者等育成事業

令和6年11月14日(木)、真庭商工会本部にて、令和6年度若手後継者等育成事業として「会社経営に必要な税務知識に関するセミナー」を開催しました。

講師として公認会計士の小橋仙敬先生をお迎えし、事業主や後継者が経営に際して把握しておくべき税務知識や近年の税制改正等についてご説明いただきました。

特に今回のセミナーでは、インボイス制度や定額減税、賃上げ促進税制などの各種制度の仕組みや「所得の壁」など身近な話題について詳しく学ぶことができました。

出席した青年部員からは「税務は難しいイメージがあったが、身近な例を用いた



説明で非常に分かりやすかったです。」セミナーで学んだ税務知識を今後の事業に活用していきたい。」などの感想をいただきました。

今後もセミナー等を通じて、自社の事業に役立つ知識・能力を身につけられるように、青年部員一同、努力していきます。

キッズマニワーク2024

小学生142名が21の職業を体験!

令和6年11月23日(土) 勤労感謝の日、久世エスパセンター、旧遷喬小学校土広場において、職業体験事業「キッズマニワーク2024」を開催しました。

第12回目を迎える今回は、4年生から6年生までとしていた対象学年を、1年生から6年生までに拡大し、参加児童が大幅に増加しての実施となりました。



◆ 出店ブース紹介 ◆

No	ブース名	事業所名
1	石屋さん	真庭商工会青年部
2	看板屋さん	真庭商工会青年部
3	花屋さん	真庭商工会青年部
4	こけ玉屋さん	真庭商工会青年部
5	木工屋さん	真庭商工会青年部
6	焼きそば屋さん	真庭商工会青年部
7	スープ屋さん	真庭商工会青年部
8	豆腐屋さん	真庭商工会青年部
9	うどん屋さん	真庭商工会青年部
10	クレープ屋さん	真庭商工会青年部
11	焼き鳥屋さん	松川食品(株)
12	ドレススタイリストさん	プライダルプロデュースカレン
13	ネイル屋さん	Nail House Pair Heart
14	インテリア(内装)屋さん	サカケンプラス(株)
15	リサイクル屋さん	(有)エコライフ商友
16	ガチャガチャ屋さん	小さな研究所 まにわガチャプロジェクト
17	警察官さん	真庭警察署
18	自衛官さん	自衛隊岡山地方協力本部津山出張所
19	看護師さん	岡山県立真庭高等学校看護科、看護師協会
20	税務署さん	久世税務署
21	TV局さん	まにわいきいきテレビ

この事業は、真庭市及び新庄村内の小学生を対象とし、仕事の大切さややりがいや自分の手で触れて体験してもらおう事を目的としています。

仕事体験が終わった参加児童には、イベント会場内で使える仮想通貨を給与として渡し、自分で稼いだお金で買い物をする楽しさも学んでもらえました。

当日開催まで、青年部まちづくり委員会を中心に全エリアの青年部員で協力し、安全かつ記憶に残る事業になるよう運営準備を行ってきました。

これからも、真庭市と新庄村の未来を担う子供たちへ向けての事業を続けていきたいと思っております。



# 女性部 部員数 191名



▲参加者全員集合

令和6年5月19日(日)にカップヌードルミュージアム大阪池田へ研修に行ってきました。カップヌードルファクトリーでは参加者が世界に一つだけのオリジナル「カップヌードル」の制作を体験。各自がデザインしたカップに好みのスープを選び、具材をトッピング。楽しい制作体験となりました。

インスタントラーメンの誕生秘話や安藤百福氏の軌跡を知ることでもぐぐりに込める情熱を感じました。

その後、神戸ハーバーランドでリッチなバイキングと買い物を楽しみながら、商業施設を見学。

長期に渡り企業に貢献する商品開発の軌跡、工夫、苦勞を知ったことで今後の商品・サービスの開発の参考となる有意義な研修となりました。

## ～北房エリア～



▲カップヌードル 製作体験の様子



▲講習会風景

シビを基にチーズケーキの生地を混ぜ合わせてからオーブンに入れ焼き上げました。焼き上げている間に2品目のマフィンの準備を行うことで、時間を効率的に使いながら短時間で見た目も味も絶賛の2品を完成することが出来ました。先生からは、レシピには書かれていない混ぜ方や焼き上がり見極め方、代替可能な材料など丁寧に教えていただき、部員同士の親交を深めながら充実した研修を受けることができました。

## ～久世エリア～



▼マフィン

令和6年7月23日(火)、おおにしのお菓子屋さんを講師にお迎えして、「新たな知識習得」「得意を増やす」とを目的に、ふれあい事業「手作り講座」を開催いたしました。



記念撮影▶

## ～湯原エリア～



▲花いっぱい運動

湯原エリアは、今年も多くの事業を行っております。部員相互の交流と女性部活動活性化のために、令和6年5月13日(月)に湯原エリア全体会議を開催し、以後、6月19日(水)の「花いっぱい運動」、6月26日(水)の「6・26露天風呂の日」や8月8日(木)「はんざき祭り」での出店、9月12日(木)の部員対象視察研修会等、大勢の部員の参加により、和気藹々と湯原の活性化に貢献してまいりました。下半期も様々な事業が予定されております。今からでも参加できます。楽しく湯原を盛り上げませんか。



▲視察研修の様子



「はんざきまつり」での出店▶

## ～蒜山エリア～



▲準備万端です!

令和6年10月5日(土)、第43回蒜山高原マラソン全国大会が、今年度はコースも一新され蒜山高原三木ヶ原周辺、白樺の丘を発着点に開催されました。

蒜山エリアの女性部17名で、マラソンを完走された615名のランナーの方々へ「風のシルフ」と「蒜山高原サブレ」をお渡しすると共に、労いの声援と拍手でお出迎えしました。

また、駐車場や完走賞の発行手続き等の案内も積極的に笑顔で対応し、マラソン大会の運営に協力しました。

蒜山地域のイベントへ女性部が協力することによって地域振興の一助となりますよう！蒜山エリアではこれからも活動していきます！



▲MITで放送されました



## タカシ産業(株)が

# 令和6年度 岡山県経営革新アワード最優秀賞を受賞



真庭市内でFRP(繊維強化プラスチック)製の飼料タンク製造を手がけるタカシ産業(株)(真庭市上河内)が、令和6年度岡山県経営革新アワードで最優秀賞を受賞されました。令和6年11月26日に岡山県庁で開かれた授賞式では、近藤社長が伊原木知事より表彰を受けました。

「経営革新」は、企業独自の強みやノウハウを生かして新たな事業展開をする革新的な取組を岡山県が認定する制度で、タカシ産業(株)は令和元年度に経営革新の承認を受けました。同アワードは、その計画の成果が顕著であった企業に対して県が表彰するもので、今回は令和5年度に計

画終了となった県内56企業の中から、中小企業診断士等の専門家が審査を行ない選考されました。

タカシ産業(株)の経営革新計画では、近年大型飼料タンクの需要が増加していることに伴い、タンク製造の効率化を図るためFRP素材を型に噴射するスプレー機械を導入し、加えてタンクをターンテーブルに乗せて回転させながら成形する独自製法を取り入れました。これまではローラーによる手作業によるものでした。これにより大型飼料タンクの製造効率は飛躍的に高まり、生産性向上による受注量増加が実現しました。

また、11月29日には、真庭市役所本庁舎にて真庭市太田市長に受賞報告を行ないました。

太田市長は「地方の中小企業が世界シェアを取ることも珍しくない。御社の強みを活かして真庭を代表する企業になってほしい」とコメントされました。

近藤社長はアワード表彰を受け「このような素晴らしい賞を受賞できて本当にありがたい。これからも企業として成長し、また、地域内の雇用も増やしていきたい」と語っておられました。



## 真庭商工会『工業部会』 視察研修

令和6年11月20日(水)に工業部会の視察研修を実施しました。

視察研修には22名が参加し、大阪企業家ミュージアムと大阪府庁を訪れました。

大阪企業家ミュージアムでは、大阪を舞台に活躍した企業家の事績を通じて、高い志、チャレンジ精神、創意工夫など『企業家精神』を学びました。また、大阪府庁では、「2025年大阪・関西万博」について学び、大阪府庁本館の施設も見学しました。

